

市立敦賀病院事業会計

1 業務実績

(1) 業務の内容

本年度における業務の状況は、p.4 第1表 業務実績表に示すとおりである。

ア 本年度の延患者数 268,329 人は、前年度に比べ 2,152 人 (0.80%) 減少している。これを入院・外来別にみると、入院患者数は 86,060 人 (1 日平均 235.7 人) で、前年度に比べ 2,812 人 (3.16%) 減少し、病床利用率も 66.1% で、前年度より 3.5 ポイント低くなっている。一方外来患者数は 182,269 人 (1 日平均 743.9 人) で、前年度に比べ 660 人 (0.36%) 増加している。

イ これを診療科別にみると、入院患者数で前年度に比べ増加数の多い主な診療科は、循環器科・心臓血管外科 1,803 人 (31.08%)、内科 1,744 人 (14.46%)、小児科 1,194 人 (47.23%)、皮膚科 417 人 (48.60%) の順となっている。一方、減少した主な診療科は、脳神経外科 2,168 人 (17.25%)、産婦人科 1,363 人 (14.60%)、神経内科 1,300 人 (65.62%)、整形外科 1,197 人 (7.55%)、泌尿器科 748 人 (12.09%) 消化器科 632 人 (12.69%)、眼科 443 人 (52.43%) である。

ウ 外来患者数で増加数の多い主な診療科は、新設のリハビリテーション科 4,934 人 (皆増)、小児科 1,697 人 (19.30%)、内科 1,575 人 (5.05%)、脳神経外科 1,045 人 (12.52%) の順となっている。一方、減少した主な診療科は、整形外科 2,253 人 (8.37%)、産婦人科 2,202 人 (16.80%)、循環器科・心臓血管外科 1,334 人 (9.62%)、眼科 1,153 人 (13.22%)、歯科口腔外科 999 人 (13.66%) 耳鼻いんこう科 585 人 (9.47%) である。

エ この結果、外来・入院患者比率は 211.8%、外来患者利用率は 315.6% となり、前年度に比べ外来・入院患者比率は 7.5 ポイント、外来患者利用率は 9.7 ポイント高くなっている。

オ 本年度末現在の職員数は 407 人で、前年度に比べ 22 人 (5.13%) 減少している。内容的にみると、医師 2 人、医療技術員 1 人が増加し、看護職員 17 人、事務職員 4 人、給食職員 3 人、その他の職員 1 人が減少している。

カ 医師 1 人 1 日当りの患者数は、外来が 18.1 人、入院が 5.8 人の計 23.9 人となっており、前年度に比べ外来が 1.0 人、入院が 0.4 人減少している。

キ 患者 1 人 1 日当りの収入 16,423.84 円は、前年度に比べ 46.78 円 (0.28%) の減額であり、患者 1 人 1 日当りの費用 21,025.92 円は、前年度に比べ 127.31 円 (0.61%) の増額となっている。

この結果、患者 1 人 1 日当り、前年度 4,427.99 円の損失であったが、本年度は 4,602.08 円の損失となっている。

(2) 施設整備並びに医療機器の整備状況

第 3 次整備事業 (4 ヶ年継続事業) 最終年度の本年度は、既設棟の改修等を 878,822,400 円 (税込) で整備するとともに、超音波診断装置、高気圧酸素治療装置など医療機器を 165,377,310 円 (税込) で購入し、高度医療機器の整備充実を図っている。

診療科別患者数の状況

(単位：人・%)

診療科別	入院延患者数				外来延患者数			
	18年度	17年度	前年度との比較		18年度	17年度	前年度との比較	
	人	人	人	%	人	人	人	%
内科	13,802	12,058	1,744	14.46	32,758	31,183	1,575	5.05
消化器科	4,349	4,981	△ 632	△ 12.69	8,310	8,640	△ 330	△ 3.82
循環器科・心臓血管外科	7,604	5,801	1,803	31.08	12,532	13,866	△ 1,334	△ 9.62
神経内科	681	1,981	△ 1,300	△ 65.62	1,532	1,565	△ 33	△ 2.11
小児科	3,722	2,528	1,194	47.23	10,488	8,791	1,697	19.30
外科	14,456	14,679	△ 223	△ 1.52	11,697	11,982	△ 285	△ 2.38
整形外科	14,650	15,847	△ 1,197	△ 7.55	24,656	26,909	△ 2,253	△ 8.37
脳神経外科	10,402	12,570	△ 2,168	△ 17.25	9,394	8,349	1,045	12.52
皮膚科	1,275	858	417	48.60	13,088	12,842	246	1.92
泌尿器科	5,438	6,186	△ 748	△ 12.09	10,896	10,465	431	4.12
産婦人科	7,973	9,336	△ 1,363	△ 14.60	10,909	13,111	△ 2,202	△ 16.80
眼科	402	845	△ 443	△ 52.43	7,570	8,723	△ 1,153	△ 13.22
耳鼻いんこう科	826	717	109	15.20	5,591	6,176	△ 585	△ 9.47
放射線科	0	0	－	－	790	620	170	27.42
神経科精神科	0	0	－	－	7,891	8,203	△ 312	△ 3.80
歯科口腔外科	322	307	15	4.89	6,314	7,313	△ 999	△ 13.66
麻酔科	158	178	△ 20	△ 11.24	2,919	2,871	48	1.67
リハビリテーション科	0	－	－	－	4,934	－	4,934	皆増
合計	86,060	88,872	△ 2,812	△ 3.16	182,269	181,609	660	0.36
1日平均	(365日) 235.7	(365日) 243.4	△ 7.7	△ 3.12	(245日) 743.9	(244日) 744.2	△ 0.3	△ 0.04

業 務 実

第1表

項 目		単 位	18 年 度	17 年 度	16 年 度
病 床 数		床	375	350	350
取 扱 患 者 数	外 来	年 計	人 182,269	人 181,609	人 211,239
		1 日 平 均	人 743.9	人 744.2	人 869.2
	入 院	年 計	人 86,060	人 88,872	人 105,881
		1 日 平 均	人 235.7	人 243.4	人 290.0
	計	年 計	人 268,329	人 270,481	人 317,120
		1 日 平 均	人 979.6	人 987.5	人 1,159.2
病 床 利 用 率		%	66.1	69.6	82.9
外 来 ・ 入 院 患 者 比 率		%	211.8	204.3	199.5
外 来 患 者 利 用 率		%	315.6	305.9	299.7
職 員 数	医 師		人 (5) 41	人 (4) 39	人 (3) 44
	医 療 技 術 員		人 (6) 59	人 (9) 58	人 (5) 54
	看 護 職 員		人 (4) 240	人 (8) 257	人 (13) 254
	事 務 職 員		人 (6) 29	人 (5) 33	人 (4) 30
	給 食 職 員		人 (6) 23	人 (5) 26	人 (5) 27
	そ の 他 の 職 員		人 (9) 15	人 (9) 16	人 (9) 16
	計		人 (36) 407	人 (40) 429	人 (39) 425
医 師 1 人 1 日 当 り 患 者 数	外 来	人	18.1	19.1	19.8
	入 院	人	5.8	6.2	6.6
	計	人	23.9	25.3	26.4
患 者 1 人 1 日 当 り 収 入		円	16,423.84	16,470.62	15,715.72
患 者 1 人 1 日 当 り 費 用		円	21,025.92	20,898.61	17,573.65
患 者 1 人 1 日 当 り 診 療 収 入	外 来	円	8,135.91	8,862.97	8,040.27
	入 院	円	30,848.29	29,095.20	28,746.18
	計	円	15,420.35	15,510.68	14,953.62

()は、嘱託・臨時職員再掲

績 表

前年度に 対する比率	す う 勢 比 率 (14年度を100)			備 考
	18 年 度	17 年 度	16 年 度	
107.14 %	107.14 %	100.00 %	100.00 %	H18.12.21施行
100.36	74.79	74.52	86.68	年間延 (日曜・祝日除く)
99.96	74.79	74.82	87.38	
96.84	76.44	78.94	94.05	年間延
96.88	76.43	78.89	94.03	
99.20	75.31	75.92	89.01	年間延
99.20	75.17	75.78	88.96	
94.97	75.03	79.00	94.10	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数(130,275)}} \times 100$
103.67	97.83	94.36	92.15	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延入院患者数}} \times 100$
103.17	97.86	94.85	92.93	$\frac{\text{1日平均外来患者数}}{\text{1日平均入院患者数}} \times 100$
105.13	87.23	82.98	93.62	
101.72	101.72	100.00	93.10	
93.39	97.56	104.47	103.25	
87.88	116.00	132.00	120.00	
88.46	109.52	123.81	128.57	
93.75	136.36	145.45	145.45	
94.87	99.75	105.15	104.17	
94.76	85.38	90.09	93.40	$\frac{\text{1日平均外来患者数}}{\text{医 師 数}}$
93.55	87.88	93.94	100.00	$\frac{\text{1日平均入院患者数}}{\text{医 師 数}}$
94.47	85.97	91.01	94.96	$\frac{\text{1日平均入院外来患者数}}{\text{医 師 数}}$
99.72	91.75	92.01	87.79	$\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{年延入院外来患者数}}$
100.61	110.98	110.30	92.75	$\frac{\text{医 業 費 用}}{\text{年延入院外来患者数}}$
91.80	70.73	77.05	69.90	$\frac{\text{外来診療収益}}{\text{年延外来患者数}}$
106.03	104.52	98.58	97.39	$\frac{\text{入院診療収益}}{\text{年延入院患者数}}$
99.42	89.68	90.21	86.97	$\frac{\text{入院外来診療収益}}{\text{年延入院外来患者数}}$

2 決算状況

本年度の収益的収支及び資本的収支の決算状況は、第2表 予算決算対照表(消費税込)に示すとおりである。

(1) 収益的収支

ア 収益的収入は、予算現額6,155,711,000円に対し、決算額5,521,299,199円(予算対比89.69%)で、前年度に比べ260,963,966円(4.51%)の減少である。

これは、医業収益47,633,728円(1.07%)、医業外収益213,245,238円(16.23%)及び附帯事業収益85,000円(2.25%)が減少したことによるものである。

イ 収益的支出は、予算現額6,296,250,000円に対し、決算額6,247,659,246円(予算対比99.23%)で、48,590,754円の不用額となっている。

不用額の主なものは、医業費用の経費(42,225,065円)、研究研修費(4,383,743円)及び材料費(364,191円)等である。

ウ この結果、本年度の収益的収支(消費税抜)は、収入5,510,072,883円に対し、支出6,236,879,155円で、726,806,272円の当年度純損失となり、前年度繰越欠損金245,325,746円を加えた、972,132,018円が当年度未処理欠損金となっている。

予 算 決 算

第2表

収益的収支

収

科 目	予 算 現 額	構 成 比 率			決 算 額
		18年度	17年度	16年度	
病院事業収益	6,155,711,000	100.00	100.00	100.00	5,521,299,199
医業収益	5,060,970,000	82.22	77.19	85.38	4,417,098,567
医業外収益	1,091,056,000	17.72	22.74	14.56	1,100,515,632
附帯事業収益	3,685,000	0.06	0.07	0.06	3,685,000

支

科 目	予 算 現 額	構 成 比 率			決 算 額
		18年度	17年度	16年度	
病院事業収益	6,296,250,000	100.00	100.00	100.00	6,247,659,246
医業費用	5,791,831,000	91.99	95.17	96.45	5,744,737,949
医業外費用	493,374,000	7.83	4.66	3.39	492,378,012
特別損失	6,860,000	0.11	0.10	0.09	6,859,880
附帯事業費用	3,685,000	0.06	0.06	0.06	3,683,405
予備費	500,000	0.01	0.01	0.01	0

(2) 資本的収支

ア 資本的収入は、予算現額1,441,334,000円に対し、決算額1,441,334,000円（予算対比100.00％）で、前年度に比べ、552,870,000円（27.72％）の減少である。

収入内訳は、企業債152,900,000円（退職給与金）、負担金（一般会計負担金：企業債償還金元金補助）188,434,000円、寄附金800,000,000円及び基金繰入金（公共施設整備基金）が300,000,000円となっている。

イ 資本的支出は、予算現額1,537,781,000円に対し、決算額1,502,963,383円（予算対比97.74％）で、前年度に比べ1,058,211,917円（41.32％）減少している。

支出内訳は、建設改良費が1,067,236,060円、企業債償還金が282,651,485円、退職給与金が153,075,838円である。建設改良費（病院増・改築事業費）の内訳は、委託料22,563,350円、工事請負費878,822,400円、医療器械購入費165,377,310円及び雑費473,000円となっている。

ウ 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額61,629,383円は、減債積立金61,400,000円、過年度分消費税資本的収支調整額229,383円で補てんしている。

対 照 表

入

(単位：円・％)

構 成 比 率			予算現額に対する 決算額の増減	決算額の予算現額に対する比率			備 考
18年度	17年度	16年度		18年度	17年度	16年度	
100.00	100.00	100.00	△ 634,411,801	89.69	100.13	95.62	うち仮受消費税及び地方消費税 11,310,814円
80.00	77.21	84.63	△ 643,871,433	87.28	100.15	94.78	うち仮受消費税及び地方消費税 10,105,853円
19.93	22.72	15.31	9,459,632	100.87	100.03	100.53	うち仮受消費税及び地方消費税 1,204,961円
0.07	0.07	0.06	0	100.00	100.00	100.00	

出

構 成 比 率			不 用 額	決算額の予算現額に対する比率			備 考
18年度	17年度	16年度		18年度	17年度	16年度	
100.00	100.00	100.00	48,590,754	99.23	99.08	95.50	うち仮払消費税及び地方消費税 103,062,448円
91.95	95.19	96.31	47,093,051	99.19	99.10	95.36	うち仮払消費税及び地方消費税 10,874,022円
7.88	4.65	3.53	995,988	99.80	98.71	99.28	うち仮払消費税及び地方消費税 13,043円
0.11	0.10	0.10	120	100.00	100.00	100.00	
0.06	0.06	0.06	1,595	99.96	99.94	99.88	うち仮払消費税及び地方消費税 175,383円
—	—	—	500,000	—	—	—	

資本的収支

収

科 目	予 算 現 額	構 成 比 率			決 算 額
		18年度	17年度	16年度	
資 本 的 収 入	1,441,334,000	100.00	100.00	100.00	1,441,334,000
負 担 金	188,434,000	13.07	5.93	3.25	188,434,000
寄 附 金	800,000,000	55.51	50.14	0.03	800,000,000
基 金 繰 入 金	300,000,000	20.81	—	—	300,000,000
企 業 債	152,900,000	10.61	9.58	76.48	152,900,000
補 助 金	0	—	34.35	20.24	0

支

科 目	予 算 現 額	構 成 比 率			決 算 額
		18年度	17年度	16年度	
資 本 的 支 出	1,537,781,000	100.00	100.00	100.00	1,502,963,383
建 設 改 良 費	1,102,053,000	71.67	86.18	91.69	1,067,236,060
企 業 債 償 還 金	282,652,000	18.38	13.82	8.31	282,651,485
退 職 給 与 金	153,076,000	9.95	—	—	153,075,838

入

(単位：円・%)

構 成 比 率			予算現額に対する 決算額の増減	決算額の予算現額に対する比率			備 考
18年度	17年度	16年度		18年度	17年度	16年度	
100.00	100.00	100.00	0	100.00	100.00	100.00	
13.07	5.93	3.25	0	100.00	100.00	100.00	
55.51	50.14	0.03	0	100.00	100.00	100.00	
20.81	—	—	0	100.00	—	—	
10.61	9.58	76.48	0	100.00	100.00	100.00	
—	34.35	20.24	—	—	100.00	100.00	

出

構 成 比 率			不 用 額	決算額の予算現額に対する比率			備 考
18年度	17年度	16年度		18年度	17年度	16年度	
100.00	100.00	100.00	34,817,617	97.74	99.82	99.97	うち仮払消費税及び地方消費税 50,798,238円
71.01	86.15	91.69	34,816,940	96.84	99.80	99.97	うち仮払消費税及び地方消費税 50,798,238円
18.81	13.85	8.31	515	100.00	100.00	100.00	
10.18	—	—	162	100.00	—	—	

3 経営状況

本年度の経営収支状況は、p.12 第3表 比較損益計算書(消費税抜)に示すとおりである。

総収益5,510,072,883円に対し、総費用6,236,879,155円で、差引726,806,272円の当年度純損失となっている。

(1) 収 益

ア 医業収益4,406,992,714円(構成比率79.98%)は、前年度に比べ47,997,702円(1.08%)の減少である。

これは、入院収益69,055,617円(2.67%)、その他医業収益が9,618,938円(3.70%)増加したものの、外来収益が126,672,257円(7.87%)減少したことによるものである。

イ 医業外収益1,099,395,169円(構成比率19.95%)は、前年度に比べ213,454,658円(16.26%)の減少である。

これは、寄附金200,000,000円(皆増)、その他医業外収益5,039,589円(25.31%)財産収益972,814円(16.31%)及び患者外給食収益147,915円(38.99%)が増加したものの、他会計補助金262,696,000円(74.42%)、他会計負担金109,217,000円(20.82%)、補助金47,459,091円(11.61%)及び受取利息242,885円(83.54%)が減少したことによるものである。

ウ 附帯事業収益3,685,000円(構成比率0.07%)は、前年度に比べ85,000円(2.25%)の減少である。

(2) 費 用

ア 医業費用5,641,863,927円(構成比率90.46%)は、前年度に比べ10,811,920円(0.19%)の減少である。

内訳は、減価償却費108,316,561円(44.26%)、経費60,827,698円(6.79%)、給与費6,494,311円(0.21%)及び資産減耗費3,975,804円(32.48%)が増加したものの、材料費189,733,871円(14.30%)、研究研修費692,423円(3.92%)が減少したことによるものである。

イ 医業外費用584,647,326円(構成比率9.37%)は、前年度に比べ203,720,467円(53.48%)の増加である。

内訳は、雑支出7,307,916円(6.83%)及び支払利息2,879,608円(1.28%)が減少したものの、基金積立金200,269,008円(皆増)、繰延勘定償却13,597,072円(27.80%)及び患者外給食材料費41,911円(19.14%)が増加したことによるものである。

ウ 附帯事業費用 3,508,022円(構成比率0.06%)は、看護学校実習病院経費で、前年度に比べ80,355円(2.24%)の減少である。

エ 特別損失6,859,880円(構成比率0.11%)は、過年度分損益修正損で、前年度に比べ674,179円(10.90%)の増加である。

オ 総費用の費用用途別状況は、次表1 費用用途別比較表に示すとおりである。

カ 費用節別の状況は、次表2 費用節別比較表に示すとおりである。

(3) 経営分析

最近3か年間の経営状況は、次表3 経営分析表に示すとおりである。

- (4) 平成18年度市立敦賀病院事業欠損金処理計算書(案)の当年度未処理欠損金972,132,018円を全額翌年度繰越欠損金とする処分計画は、妥当と認められる。